

製品名: GAB2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87322**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:75 kDa; Observed MW:98 kDa

抗原情報

遺伝子名	GAB2
別名	KIAA0571; GRB2-associated-binding protein 2; GRB2-associated binder 2; Growth factor receptor bound protein 2-associated protein 2; pp100
遺伝子 ID	9846
SwissProt ID	Q9UQC2
免疫原	ヒト GAB2 の合成ペプチド

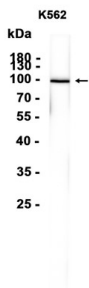
背景

この遺伝子は、GRB2 関連結合タンパク質 (GAB) 遺伝子ファミリーのメンバーです。これらのタンパク質はプレクストリン相同 (PH) ドメインを含み、SHP2 チロシンホスファターゼおよび GRB2 アダプタータンパク質に結合します。これらは、サイトカイン受容体、増殖因子受容体、T 細胞および B 細胞抗原受容体を介した刺激に対する様々なシグナル伝達のためのアダプターとして機能します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、高親和性 IgE 受容体の活性化に対するホスファチジルイノシトール 3 キナーゼの主要な活性化因子です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの選択的スプライシング転写産物が記載されています。[RefSeq 提供、2009 年 11 月]

研究分野

-

画像データ



GAB2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。